

# 岡山市物資供給計画

令和5年9月

岡 山 市

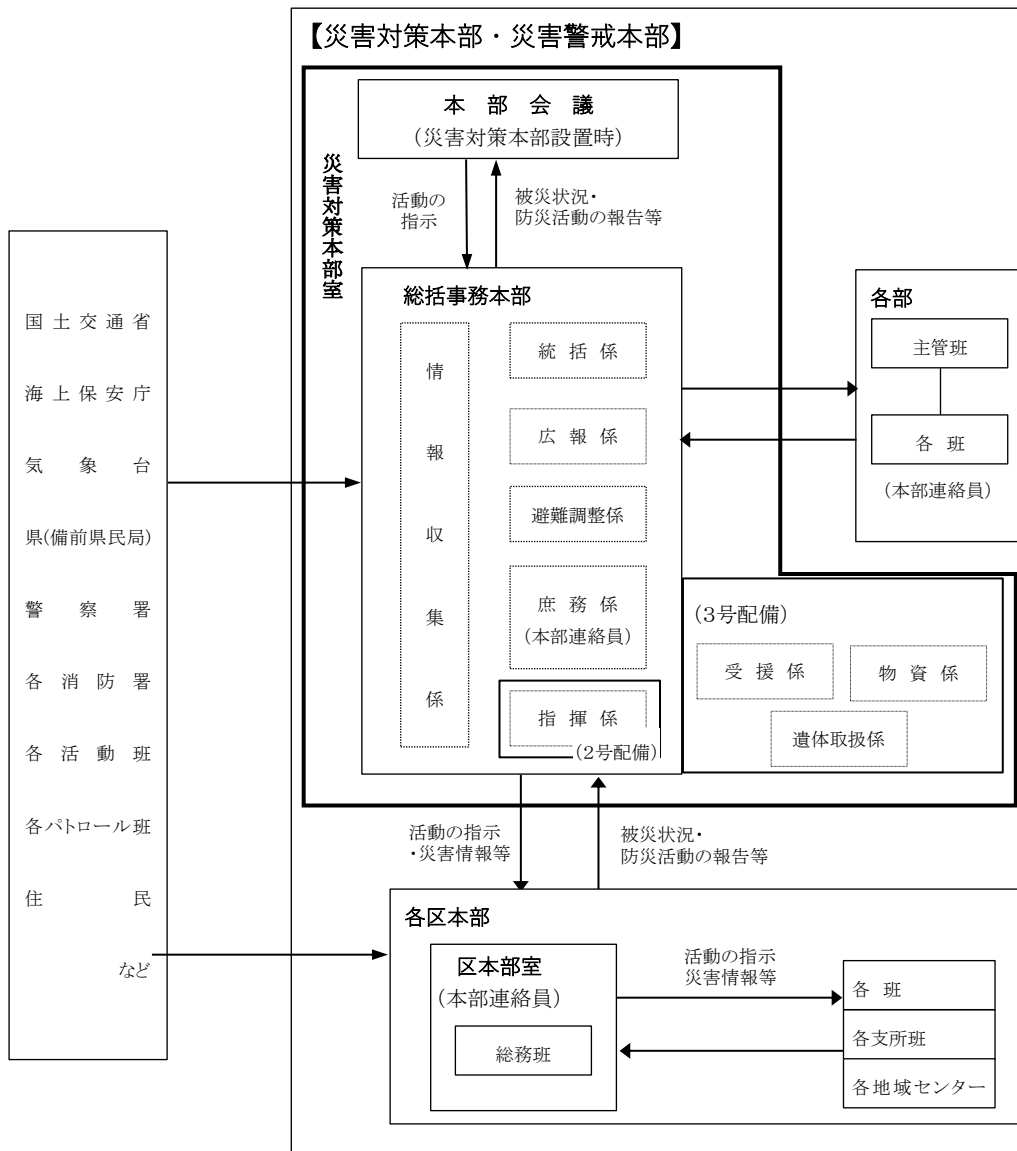
I	はじめに .....	1
1	はじめに .....	1
2	計画の位置付け .....	1
3	災害救助用物資の種類 .....	1
4	物資の供給時期 .....	1
II	災害対策（警戒）本部の組織図と災害救助用物資に係る事務担当.....	2
1	組織図 .....	2
2	災害救助用物資に係る事務担当 .....	3
III	備蓄物資 .....	4
1	定義.....	4
2	備蓄品目及び備蓄目標 .....	4
IV	備蓄倉庫 .....	6
1	定義.....	6
2	集中備蓄倉庫 .....	6
3	分散備蓄倉庫 .....	6
4	在庫管理 .....	8
V	調達物資 .....	9
1	定義.....	9
2	物資供給に関する協定 .....	9
VI	救援物資 .....	13
1	定義.....	13
2	救援物資の要求方法 .....	13
VII	物資の配送 .....	14
1	備蓄物資 .....	14
2	調達物資 .....	14
3	救援物資 .....	14
4	物資配送協定締結事業者 .....	14
5	備蓄物資の要請・配送・受入フロー .....	15

6	調達物資の要請・配送・受入フロー .....	16
7	救援物資（プッシュ型支援）の要請・配送・受入フロー.....	17
8	救援物資の運搬・積み下ろしに必要となる資機材・トラック .....	18
VIII	岡山ドームの運営について .....	20
1	搬入・搬出.....	20
2	物資の搬入・搬出までのルート .....	20
3	岡山ドーム内のレイアウト案 .....	21
4	必要となる人員 .....	22
IX	（参考）今後の集中備蓄倉庫建設地の考え方.....	23
X	計画の見直し・改善.....	24



## II 災害対策（警戒）本部の組織図と災害救助用物資に係る事務担当

### 1 組織図



2 災害救助用物資に係る事務担当

災害救助用物資に係る事務は、物資係、各区本部総務班等、関係各部班が緊密な連携をとり実施する。なお、物資係の構成は以下のとおりとする。

係長	担当部	人数
財政部又は産業観光部	危機管理部	1名
	財政部	2名
	保健福祉部	2名
	岡山っ子育成部	2名
	産業観光部	2名
	市場事業部	1名
	各区本部	各2名 →計8名
合計		18名
※想定する役割・人数 ・総括・指揮：2名 ・物資要請受付・調整・調達・車両手配：6名 ・物資拠点管理：10名		

### III 備蓄物資

#### 1 定義

備蓄物資とは、市民や市において予め備蓄し、発災直後の物資ニーズに対応して供給するための物資である。

#### 2 備蓄品目及び備蓄目標

岡山市における備蓄目標は、「岡山市備蓄計画」に基づき、以下のとおりとする。

備蓄品目	備蓄目標
クラッカー	379,000食
アルファ化米	546,000食
アルファ化米（おかゆ）	229,000食
粉ミルク	380kg
液体ミルク（200ml入り缶）	720本
水（500ml入りペットボトル）	909,000本
哺乳瓶	3,400本
紙おむつ（子供用）	81000枚
紙おむつ（大人用）	27,000枚
生理用品	74,000枚
毛布	152,000枚
ボックストイレ	1,400基
ボックストイレ用簡易テント	1,400基
排便収納袋	1,520,000枚
トイレトペーパー	24,000個
マンホールトイレ	380基
マンホールトイレ用ポンプ一式	76基
マンホールトイレ用テント	380基
マスク	197,000枚
懐中電灯	252本
カセットコンロ	252台
カセットガス	1,512本
消毒液	5,000ℓ
非接触型体温計	400個
簡易ベッド	5,000個
パーティション	5,000個

備蓄品目	備蓄目標
テント（プライベートルーム）	840張
スポットクーラー	300台
テレビ	170台
車椅子	126台
ブルーシート	630枚
投光器	126台
ガス発電機	170台
発電機用カセットガス	4,104本
エンジン発電機	4台
救急箱	170セット



## IV 備蓄倉庫

### 1 定義

備蓄倉庫とは、発災後 3 日間における備蓄物資の供給において、一定数量を集中備蓄しておくことにより、指定避難所の備蓄体制や想定外の避難者へのバックアップを果たすための倉庫である。現在、本市では、指定避難所等における物資不足に対応できるよう、備蓄倉庫を市内各方面に配置している。

### 2 集中備蓄倉庫

市内に整備している集中備蓄倉庫は以下のとおり。

備蓄倉庫名	所在地
岡山ドーム観客席下備蓄倉庫	岡山市北区北長瀬表町1-1-1
旧市民病院別館	岡山市北区東中央町3-14
旧大井小学校	岡山市北区大井2314
北長瀬未来ふれあい総合公園集中備蓄倉庫	岡山市北区野田4-18-2
北区集中備蓄倉庫（令和 7 年度完成予定）	未定
西大寺緑花公園備蓄倉庫	岡山市東区西大寺南 1-2-3
東区集中備蓄倉庫（令和 5 年度完成予定）	岡山市東区西大寺新地 170-2
南区集中備蓄倉庫	岡山市南区浦安 495-5
中区集中備蓄倉庫（令和 6 年度完成予定）	未定

### 3 分散備蓄倉庫

市内に整備している分散備蓄倉庫は以下のとおり。

分散備蓄場所			
各区役所、各支所、各地域センター、各ふれあいセンター、各公民館他			
小学校（90 カ所）			
北区管内	中区管内	東区管内	南区管内
桃丘小	財田小	古都小	小串小
馬屋下小	旭竜小	政田小	灘崎小迫川分校
三門小	旭操小	旧大宮小	彦崎小
鯉山小	操南小	旧太伯小	妹尾小
加茂小	操明小	旧幸島小	箕島小
福渡小	旭東小	旧朝日小	福島小
建部小	富山小	西大寺小	芳泉小
竹枝小	幡多小	豊小	芳田小

牧石小	宇野小	雄神小	曾根小
岡山中央小	平井小	角山小	興除小
大元小	三勲小	城東台小	東疇小
御津小	竜之口小	御休小	第一藤田小
御津南小	高島小	平島小	第二藤田小
野谷小		江西小	第三藤田小
馬屋上小		西大寺南小	福浜小
横井小		可知小	福田小
庄内小		開成小	芳明小
伊島小		千種小	甲浦小
津島小		浮田小	七区小
吉備小		芥子山小	平福小
陵南小			浦安小
御野小			南輝小
中山小			灘崎小
平津小			
五城小			
鹿田小			
石井小			
御南小			
大野小			
清輝小			
西小			
岡南小			
蛭明小			
足守小			
<b>中学校 (36 カ所)</b>			
北区管内	中区管内	東区管内	南区管内
中山中	操山中	旭東中	光南台中
建部中	富山中	上南中	灘崎中
御南中	高島中	上道中	福南中
京山中	操南中	西大寺中	芳田中
吉備中	竜操中	瀬戸中	藤田中
御津中	東山中		興除中

岡山中央中 高松中 桑田中 岡北中 香和中 岡山後楽館（中高一貫） 石井中 岡輝中 足守中（蛍明小）			福田中 妹尾中 福浜中 芳泉中
<b>義務教育学校（1カ所）</b>			
北区管内	中区管内	東区管内	南区管内
		山南学園	

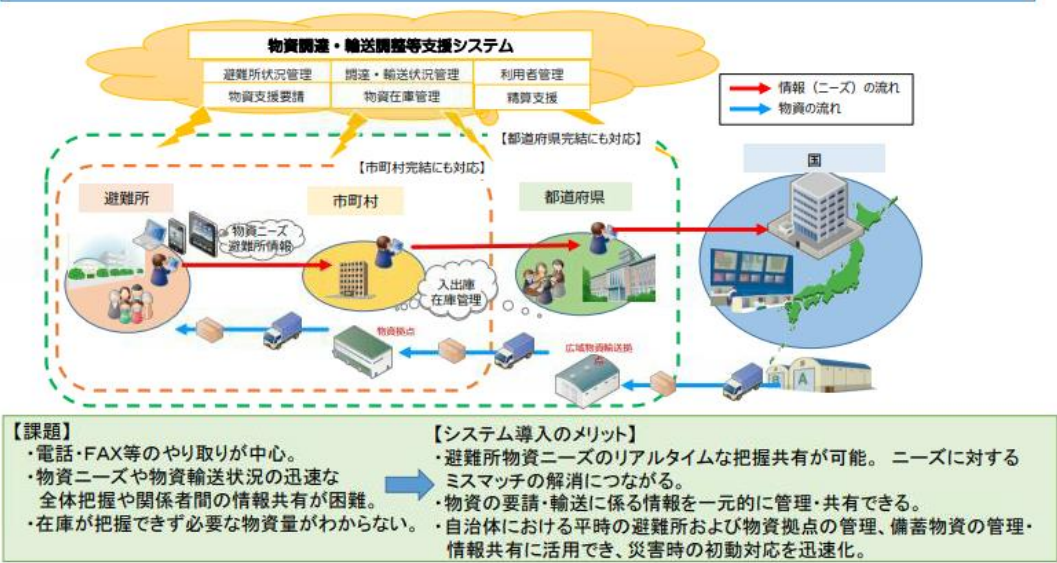
※足守中学校は、同一施設である蛍明小学校に含めるものとする。

#### 4 在庫管理

在庫管理は「物資調達・輸送調整等支援システム」（以下「物資システム」という。）にて行うこととする。これは、国と地方自治体の間で、物資の調達・輸送等に必要な情報を共有し、調整を効率化することで、迅速かつ円滑な被災者への物資支援を実現するため、令和2年度より運用が開始されたシステムである。

### 物資調達・輸送調整等支援システムについて

- このシステムは、国と地方公共団体の間で、物資の調達・輸送等に必要情報を共有し、調整を効率化することで、迅速かつ円滑な被災者への物資支援を実現するためのもの
- 都道府県及び市町村の物資拠点や避難所の物資情報（ニーズ、調達・輸送状況等）を国・都道府県・市町村で共有できるよう開発し、2020年度より運用開始



資料：物資調達・輸送調整等支援システムについて（内閣府）

## V 調達物資

### 1 定義

調達物資とは、本市の備蓄物資が不足した場合に、物資供給協定締結事業者等からの調達により供給する物資である。

### 2 物資供給に関する協定

本市が物資供給協定を締結している事業者は以下のとおり。(令和4年10月末時点)

#### ■食料品・飲料水・日用品雑貨等（スーパー・コンビニ等）

事業者名	所在地	連絡先	主な取扱品目
(株) アイスライン	岡山市北区青江二丁目 4-6	TEL:086-224-5235 FAX:	氷、ドライアイス
イオンリテール (株) 中四国カンパニー	広島市南区段原南一丁目 3-52	TEL:082-535-7600 FAX:082-535-7600	食料品、飲料水、生活必需品
(株) 伊藤園	東京都渋谷区本町三丁目 47-10	TEL:086-270-7710 FAX:086-271-3322	飲料水
(株) イトーヨーカ堂	東京都千代田区二番町 8-8	TEL:03-6238-3300 FAX:03-6238-3300	食料品、飲料水、生活必需品
岡山流通情報懇話会事務局：(株) 天満屋ストア)	岡山市北区岡町 13-16	TEL:086-232-7265 FAX:086-224-5724	食料品、飲料水、日用品等
(株) ナック	東京都新宿区西新宿一丁目 25-1	TEL:0495-73-3511 FAX:	飲料水、ウォーターサーバー
(株) ファミリーマート	東京都港区芝浦三丁目 1-21 msb Tamachi 田町ステーションタワーS	TEL:03-6436-7658 FAX:	食料品、飲料水、日用品等
(株) ポプラ	広島市安佐北区安佐町大字久地 665-1	TEL:086-897-1188 FAX:086-262-7272	食料品、飲料水、生活必需品
マックスバリュ西日本 (株)	兵庫県姫路市北条口四丁目 4	TEL:082-535-8500 FAX:082-261-0056	食料品、飲料水、食器類、日用品雑貨、光熱材料
(株) ローソン	東京都品川区大崎一丁目 11-2	TEL:03-5435-1594 FAX:	食料品、飲料水、日用品等
株式会社ハークスレイ (ほっかほっか亭)	岡山市南区新保 430	TEL:086-241-1441 FAX:	弁当類

■食器類・日用品雑貨・光熱材料・作業用品等（ホームセンター等）

事業者名	所在地	会社連絡先	主な取扱品目
コーナン商事（株）	大阪府堺市西区鳳東町四丁目 401-1	TEL:086-944-7870 FAX:086-944-7871	食料品、飲料水、食器類、日用品雑貨、光熱材料
NPO 法人コメリ災害対策センター	新潟市清水 4501-1	TEL:025-371-4185 FAX:025-371-4151	飲料水、作業関係用品、日用品雑貨、冷暖房機器、電気用品、トイレ関係
（株）ジュンテンドー	島根県益田市下本郷町 206-5	TEL:082-890-1232 FAX:	日用品雑貨、作業関係用品、冷暖房機器、電気用品等
ダイキ（株）	愛媛県松山市美沢一丁目 9-1	TEL:089-925-1111 FAX:	食器類、日用品雑貨、光熱材料、工具等
（株）リックコーポレーション	岡山市北区下中野 465-4	TEL:086-245-2002 FAX:	飲料水、作業関係用品、日用品雑貨、冷暖房器具、電気用品、トイレ関係等
（株）ビッグ・エス	香川県高松市多肥上町 1210	TEL:087-888-7733 FAX:	食器類、日用品雑貨、光熱材料、工具類
（株）モミジヤ運動具店	岡山市東区西大寺中野 500-8	TEL:086-943-6000 FAX:086-943-6001	食料品、飲料水、食器類、日用品雑貨、光熱材料
トラスコ中山（株）	東京都港区新橋四丁目 28-1	TEL:06-6543-9830 FAX:086-235-0570	モノづくり大辞典トラスコオレンジブック掲載生活必需品
高山産業（株）	岡山市北区清輝橋一丁目 8-21	TEL:086-223-3180 FAX:086-233-5419	モノづくり大辞典トラスコオレンジブック掲載生活必需品
5日で5000枚の約束。プロジェクト実行委員会	神戸市兵庫区永沢町三丁目 8-8	TEL:086-264-7575 FAX:086-262-5502	畳

■アレルギー対応等特殊食品

事業者名	所在地	会社連絡先	主な取扱品目
岡山県医薬品卸業協会	岡山市北区表町一丁目 3-50	TEL:086-224-3320 FAX:086-224-4763	特殊粉ミルク（アレルギー対応等）、離乳食（アレルギー対応等）、濃厚流動食（そしゃく、えんげ困難者対応等）

■ガス

事業者名	所在地	会社連絡先	主な取扱品目
一般社団法人岡山県エルピーガス協会	岡山市北区厚生町三丁目 1-15 岡山商工会議所 5F	TEL:086-225-1636 FAX:086-225-2762	LP ガス、ガス機材

■特殊ボード・段ボール品

事業者名	所在地	会社連絡先	主な取扱品目
大建工業（株） （岡山工場）	岡山市南区海岸通二丁目 5-8	TEL:086-262-1137 FAX:086-263-5520	避難所ボード （10,000 枚）
西日本段ボール工業組合	大阪府中央区森之宮中央一丁目 16-16	TEL:06-6941-5212 FAX:06-6941-5257	段ボール製簡易ベッド、段ボール製シート、段ボール製間仕切り等

■ レンタル資機材

事業者名	所在地	会社連絡先	主な取扱品目
(株) アクティオ	東京都中央区日本橋 三丁目 12-2 朝日 ビルヂング 7F	TEL:086-805-3433	簡易水洗式トイレ、 発電機、投光器、ス トープ、ウォーター クーラー、スポット クーラー等
太陽建機レンタル (株)	静岡市駿河区大坪町 2-26	TEL:086-241-8822 FAX:086-244-9333	簡易水洗式トイレ等
トヨタ L&F 岡山 (株)	岡山市北区久米 160	TEL:086-241-5388 FAX:086-243-9464	荷役・輸送用資機材 等
西尾レントオール株 式会社東中国営業部	岡山市南区新保 687 -31	TEL:086-250-2408	発電機、簡易水洗式 トイレ等
キャンピングカー (株)	東京都渋谷区代々木 2-8-6 号 新宿駅前 サウスビル 1 階	TEL:086-238-8037 ※NPO 法人パラママ につながります。	キャンピングカー
平成レンタカー (株)	岡山県倉敷市児島駅 前 4-1		
株式会社まつもとコ ーポレーション	岡山市北区表町 3 - 1 4 - 1	TEL:086-230-1155	ムービングオフィス (車)
西日本三菱自動車販 売 (株) 三菱自動車工業 (株)	大阪府大阪市淀川区 新高一丁目 4-10 東京都港区芝浦三丁 目 1-21	TEL:06-6398-2100 TEL:03-3456-1111	EV 車 PHEV 車
大東建託 (株)	東京都港区港南二丁 目 16 番 1	TEL:03-6718-9000 FAX:03-6718-9200	トレローム
(株) ユニオンアル ファ	兵庫県加古川市野口 町坂元 329-60	TEL:086-281-8222	テント 仮設トイレ

## VI 救援物資

### 1 定義

救援物資とは、国・県・他都市等からの救援により供給する物資である。

### 2 救援物資の要求方法

#### (1) プッシュ型支援

発災当初において、被災自治体からの具体的な要請を待たずに必要不可欠と見込まれる物資、いわば被災者の命と生活環境に不可欠な必需品を、国が調達し被災地に緊急輸送するもの。品目としては、被災者の命と生活環境に不可欠な物資（基本 8 品目等）のほか、避難所環境の整備に必要な物資、熱中症対策に不可欠な冷房機器、感染症対策に必要なマスクや消毒液等の支援が見込まれる。

<基本 8 品目の例>

食料	大人用のおむつ
毛布	携帯トイレ・簡易トイレ
乳児用粉ミルク・乳児用液体ミルク	トイレットペーパー
乳児・小児用おむつ	生理用品

#### (2) プル型支援

発災後 1 週間を目途に可能な限り速やかにプル型支援に切り替える。その場合、原則物資システムにより必要な物資の品目、数量を要求する。なお、緊急時にスムーズに要求できるよう、平時から各備蓄倉庫への備蓄量をシステムに登録しておく。



## VII 物資の配送

### 1 備蓄物資

分散備蓄倉庫及び集中備蓄倉庫からの備蓄物資の配送は、本市の物資係員及び物資配送受注業者（以下「受注業者」という。）による避難所への配送を基本とする。ただし、物資係員及び受注業者での対応が困難な場合は、物資配送協定締結業者、岡山県トラック協会に協力を依頼する。

### 2 調達物資

調達物資は、物資供給協定締結事業者等による避難所への直送を基本とする。

### 3 救援物資

救援物資は、岡山県が管理・運営する一次物資拠点（以下「コンベックス岡山」という。）に集積された後、岡山県が、本市が管理・運営する二次物資拠点（以下「岡山ドーム」という。）に配送する。岡山ドームに配送された物資は、本市が積み下ろしを行い、避難所へ配送する。岡山ドームに配送された物資の積み下ろし及び避難所への配送は、受注業者及び物資配送協定締結業者、岡山県トラック協会に協力を依頼することを基本とする。

### 4 物資配送協定締結事業者

本市と協定を締結している事業者は以下のとおり。受注業者及び協定締結事業者では人員等が不足する場合は、岡山県トラック協会に協力を依頼する。ただし、岡山県トラック協会に依頼する場合は、窓口である岡山県危機管理課に連絡する。

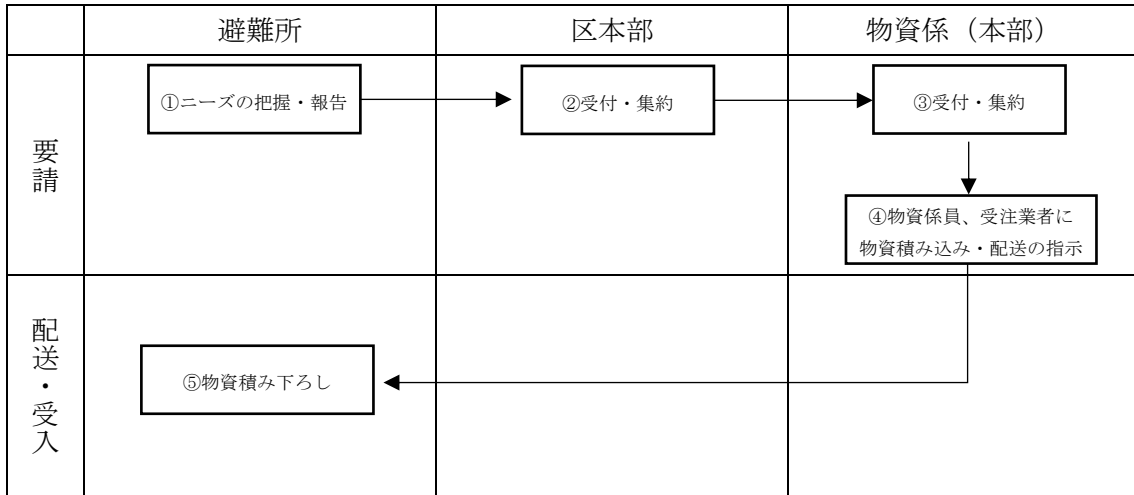
#### ■協定締結事業者

事業者名	所在地	会社連絡先
佐川急便（株） 岡山支店	岡山市南区郡 3006	TEL: 0570-010-565 FAX: 086-267-2668
福山通運（株） 岡山支店	岡山市北区野田 4- 15-30	TEL: 086-241-0291

#### ■岡山県トラック協会窓口

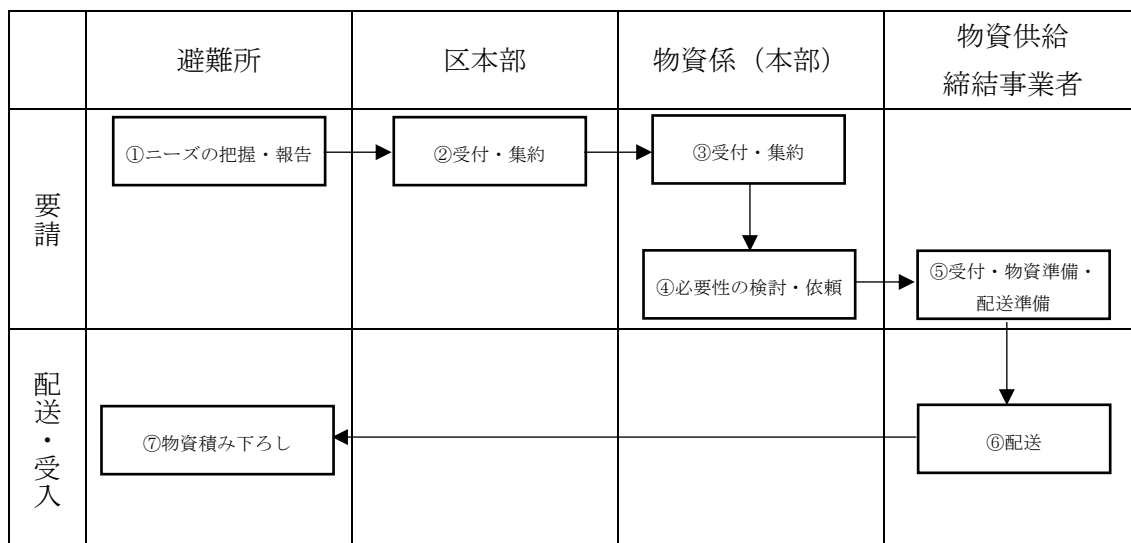
事業者名	所在地	連絡先
岡山県危機管理課	岡山市北区内山下 2-4-6	TEL: 086-226-7293 FAX: 086-225-4559

5 備蓄物資の要請・配送・受入フロー



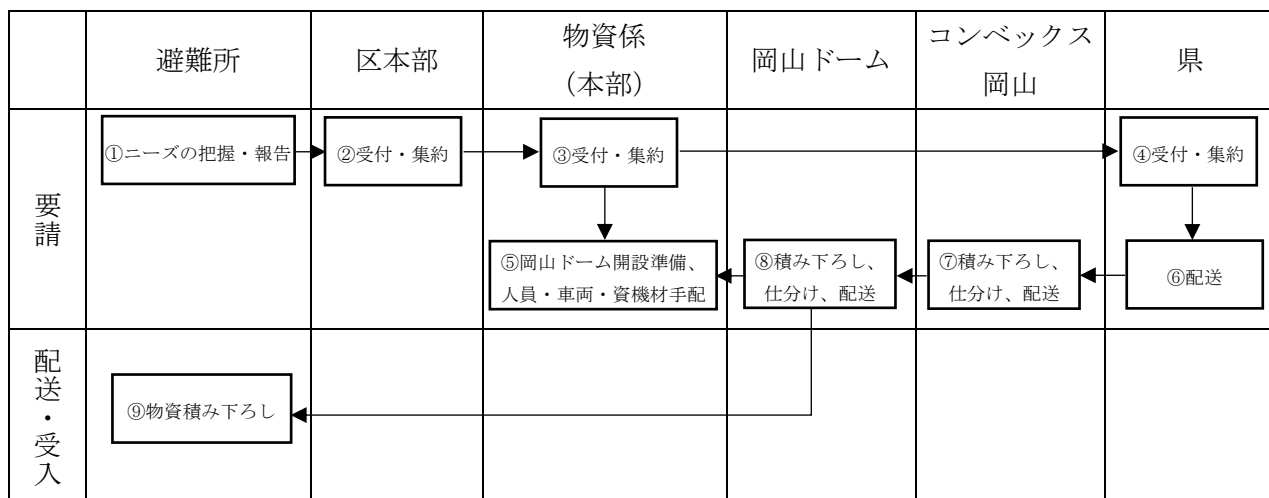
- ①指定職員は、定期的な物資のニーズ把握に努め、避難所の備蓄物資では不足が生じる場合は、必要な物資の品目、量を区本部に報告する。
- ②区本部は①の情報を受付・集約し、物資係に報告する。
- ③物資係は②の情報を受付・集約する。
- ④物資係は③の情報を踏まえ、物資係員、受注業者に物資搬出元の備蓄倉庫、配送先の指示を行う。
- ⑤配送先の指定職員は、物資係員、受注業者と協力のうえ、物資の積み下ろしを行う。

6 調達物資の要請・配送・受入フロー



- ①指定職員は、定期的な物資のニーズ把握に努め、避難所の備蓄物資では不足が生じる場合は、必要な物資の品目、量を区本部に報告する。
- ②区本部は、①の情報を受付・集約し、物資係に報告する。
- ③物資係は、②の情報を受付・集約する。
- ④物資係は、備蓄物資ではニーズを満たすことができない場合、その物資の必要性を検討し、検討の結果を危機管理監に具申する。調達の必要性が認められる場合、物資係は、物資供給協定締結事業者に必要な物資の品目・量の調達・配送を依頼する。
- ⑤物資供給協定締結事業者は、④の情報を受付し、依頼のあった物資の調達・配送の準備を行う。
- ⑥物資供給協定締結事業者は、物資係から依頼のあった配送先まで配送する。
- ⑦配送先の指定職員は、物資供給締結事業者と協力のうえ、物資の積み下ろしを行う。

7 救援物資（プッシュ型支援）の要請・配送・受入フロー



- ①指定職員は、可能な限り物資のニーズ把握に努め、避難所の備蓄物資では不足が生じる場合は、必要な物資の品目、量を区本部に報告する。
- ②区本部は、①の情報を受付・集約し、物資係に報告する。
- ③物資係は、②の情報を受付・集約し、県に報告する。
- ④県は、③の情報を受付・集約し、国に報告する。
- ⑤物資係は、岡山ドームを物資拠点として利用することについて岡山ドームの管理者と調整のうえ、岡山ドームへ配備する物資係員を選定し、岡山ドームの開設準備を行う。また、受注業者、物資配送協定締結事業者に、人員、車両、資機材の手配を依頼する。不足する場合は、岡山県トラック協会に手配を依頼する。

■岡山ドーム連絡先

相手方	連絡先
岡山ドーム	TEL: 086-805-8883 FAX: 086-225-4559

- ⑥国・県は、コンベックス岡山に物資を配送する。
- ⑦県は、コンベックス岡山に配送された物資の積み下ろし、仕分けを行った後、パレット単位で岡山ドームへ配送する。
- ⑧物資係は、受注業者、物資配送協定締結業者と協力し、配送された物資をパレット単位で積み下ろし、荷ほどき、ピッキングのうえ、受注業者、物資配送協定締結業者に配送先ごとの必要物資、量を指示する。
- ⑨配送先の指定職員は、受注業者、物資配送協定締結業者と協力のうえ、物資の積み下ろしを行う。

8 救援物資の運搬・積み下ろしに必要となる資機材・トラック

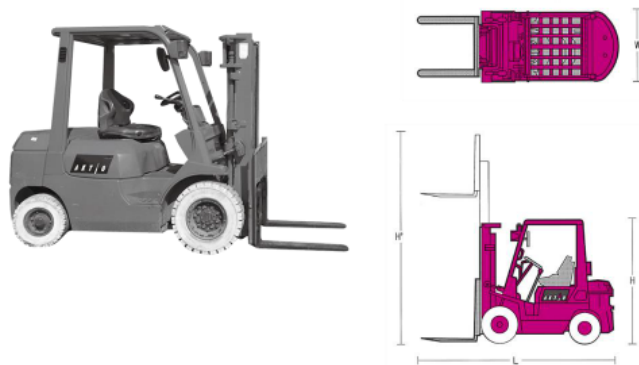
(1) フォークリフト

フォークリフトは、電動式、最大荷重2トンのカウンタータイプ又はリーチタイプのものとし、充電、仕様のローテーションを踏まえ、複数台確保することを基本とする。



<フォークリフト仕様 (参考)>

※下記のフォークリフト仕様は、グリーンアリーナにおいて実施された「平成30年度神戸市災害時物資供給訓練（平成30年9月13日）」において使用可であることが確認されたもの。



最大荷重		1,500kg
寸法	全長	L 3,210mm
	全幅	W 1,070mm
	全高	H 2,080mm
	最大高	H' 3,920mm
質量		2,560kg
最大揚高		3,000mm
フォーク長		920mm

※上記の他、10t車からの荷卸し用にフォーク長が2m超のフォークリフトを調達する必要がある。

(2) トラック

4 t トラックによる搬入・搬出を基本とする。1 台当たり 5 パレットを積むことができる。(抱き合わせ不可)

4 t トラック (標準ボディ) の場合



中型 (4 t)



三菱ふそうファイター



いすゞフォワード



日野レンジャー



UDトラックスコンドル

<参考情報>4t トラックに積載できる物資の容量

○基本 8 品目について算定した場合

配送車両	避難者 1 人 1 日当たり必要物資量	配送車両に積載可能な物資量
中型トラック (4t)	食料:3 食, 毛布: 1 枚, 育児用調製粉乳:135g 乳児・小児用おむつ:8 枚, 大人用おむつ:6 枚, 生理用品:5 枚, 排便収納袋:5 枚, トイレトペーパー:5m	約 1,500 人

## VIII 岡山ドームの運営について

岡山ドームを物資拠点として利用する場合の考え方を以下に記載する。ただし、岡山ドーム周辺は現在整備中であることから、物資の搬入・搬出ルート等が変更となる可能性があることに留意する。

### 1 搬入・搬出

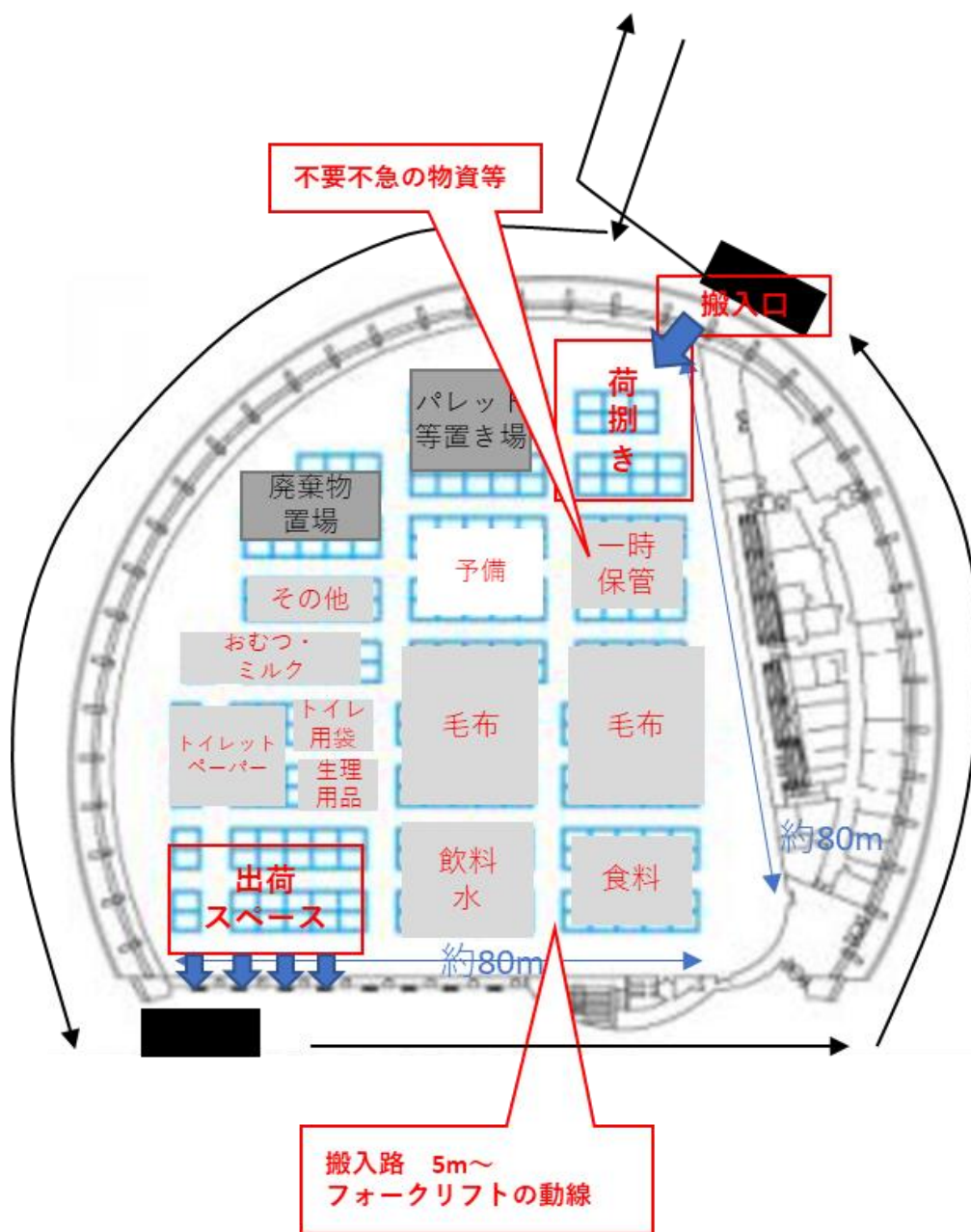
搬出は4 t 標準ボディウイングルーフトラックで行うことを基本とする。1 台当たり5パレット積み（抱き合わせ不可）、フォークリフト2台を使用する場合、搬入・搬出の作業それぞれ15分かかることが想定される。

### 2 物資の搬入・搬出までのルート

物資の搬入・搬出ルートとしては、以下のルートが想定される。また、搬入・搬出にあたっては最大6名の誘導人員が必要となる。誘導位置は下図1～6のとおり。



### 3 岡山ドーム内のレイアウト案





#### 4 必要となる人員

近年の災害による教訓から、物資の受け入れや配送においては、民間企業との協力が不可欠であることを踏まえ、以下のように役割分担を整理した。

市	協力業者	担当	内容	備考
◎		①拠点運営担当職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営全体の指揮。</li> <li>・車両の受付、在庫管理、入出荷の指示、業務の効率化。</li> </ul>	
○	◎	②荷下ろし担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・搬入トラックの物資を卸す。</li> <li>・伝票内容と一致するか確認する。</li> </ul>	フォークリフト作業 (資格者)
○	◎	③積付け担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フォークリフト、ハンドリフト等を利用して保管位置に運ぶ。</li> </ul>	フォークリフト作業 (資格者)
○	◎	④ピックアップ担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所(納品先別)に物資をピックアップする。</li> </ul>	
○	◎	⑤積み込み担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピックアップした物資を配送トラックに積み込む。</li> </ul>	フォークリフト作業 (資格者)
○	◎	⑥トラック誘導担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・搬入、搬出トラックの誘導。</li> </ul>	警備資格者 (交差点配置)
○	◎	⑦作業指揮者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受入、保管、出荷の作業式。</li> </ul>	
○	◎	⑧記録要員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物資の受け入れ、出荷、作業員の配置、その他拠点運営に関する業務全般をデータとして記録。</li> </ul>	

◎：主担当 ○：補助

## IX (参考) 今後の集中備蓄倉庫建設地の考え方

新規の集中備蓄倉庫の建設候補地については、以下の基準等を踏まえて選定していくこととする。

No	基準	設定理由	重要度
1	緊急輸送道路へのアクセスがよい。	岡山県や他自治体からの支援物資を運ぶため。	○
2	他地域からのアクセス経路が複数ある。	一つの経路が災害により途絶しても対応できるようにするため。	△
3	原則、洪水、高潮、津波により浸水しない。浸水する場合は上層階への格納等の浸水対策がされている。新規建設の候補地は、浸水深50cm未満の土地を選定し、浸水する場合は地盤の嵩上げをすることを前提とする。	倉庫内の物資が浸水や地震による建物の倒壊により使用不可とならないようにするため。	○
4	土砂災害警戒区域に該当しない。	土砂災害が発生した際にも利用できるようにするため。	○
5	空港、港湾施設、ICからのアクセスがよい。	岡山県や他自治体からの支援物資を運ぶため。	△
6	中型(4t程度)トラックが使用可能	指定避難所への円滑な輸送を可能とするため。	○

## X 計画の見直し・改善

本計画は、国・県等の動向や市の協定締結状況等を踏まえ、随時計画の見直し・改善を図ることが必要であり、物資供給計画の立案（計画(Plan)）、計画・検討の実施（実行(Do)）、効果の評価（評価(Check)）、計画の見直し・改善（改善(Act)）により構成されるPDCAサイクルを構築し、それを着実に推進していくことが重要である。また、そのサイクルの中では、計画を実際に実行する職員が、自ら取り組むべき行動を理解したうえで、平常時から物資供給に対する意識の向上に努めることが重要となる。

このようなPDCAサイクルに基づき、本計画は、地域防災計画を始め、受援計画や備蓄計画等との整合性の観点から、それら関連計画の更新時に整合性を確認し、必要に応じて修正を行うものとする。

